

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稲が主体の中間農業地域。
- 農業従事者の高齢化・後継者不足が進み、担い手の育成・確保が必要。

【支援内容・背景】

- 担い手の経営面積の拡大に対応して、作業の効率化、省力化の取組を支援する必要。
- 助成対象者は地区内で大規模水稲経営を営む者であり、経営面積の一層の拡大に取り組む。
このため、地域の大規模水稲経営の効率化、省力化の取組モデルとして支援。

青森県
平内町東地区



助成対象者「塩越えつ子」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成3年 結婚を機に就農
- 平成17年 農業経営改善計画認定

《事業活用の背景》

○ 経営面積の拡大を図るために、水稲の作業効率化が必要。水稲の収穫作業の効率化に資する高性能農業機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R2年度〉

- 付加価値額 3百万円
- 経営面積 10ha
(水稲)

《事業による整備内容》

- コンバイン 1台
事業費 6,820千円
(国費 1,860千円)



【現在の経営状況】
〈R4年度〉

- 付加価値額 4百万円 (131%)
- 経営面積 12ha (120%)
(水稲)

事業の
効果

《対象者》 水稲の収穫作業の効率化が図られ、経営面積と付加価値額の増加が実現。
《地区》 地域の担い手として経営拡大が図られ、地域の大規模水稲経営モデルとして期待。